



日本金銭機械株式会社 (証券コード: 6418)

2024年3月期 1Q決算補足説明資料

2023年8月



目次

・2024年3月期 1Q業績概要	.. 2~5
・2024年3月期 1Qセグメント別業績概要	.. 6~9
・利益還元	.. 10
・参考資料	.. 11~25

■ 減益も円安が売上高、利益を押し上げる

電子部材の不足に伴う価格高騰や販管費(人件費等)の増加等で減益になりました。

当1Qは米ドル、ユーロの平均為替レートが前1Q比でそれぞれ約15円、約12円の円安になったことで売上高で4億円の増収要因になりました。また、米ドルの1Q決算期末レートが前期末比約11円円安になったことで、換算差益5億円が利益を押し上げました。

■ 遊技場向機器市場における設備投資需要が増加

コロナ禍からの回復と共に、昨年度より開始されたスマート遊技機の本格的導入に合わせ、スマート遊技機専用ユニットの販売が増加しました。

2024年3月期 1Q業績概要

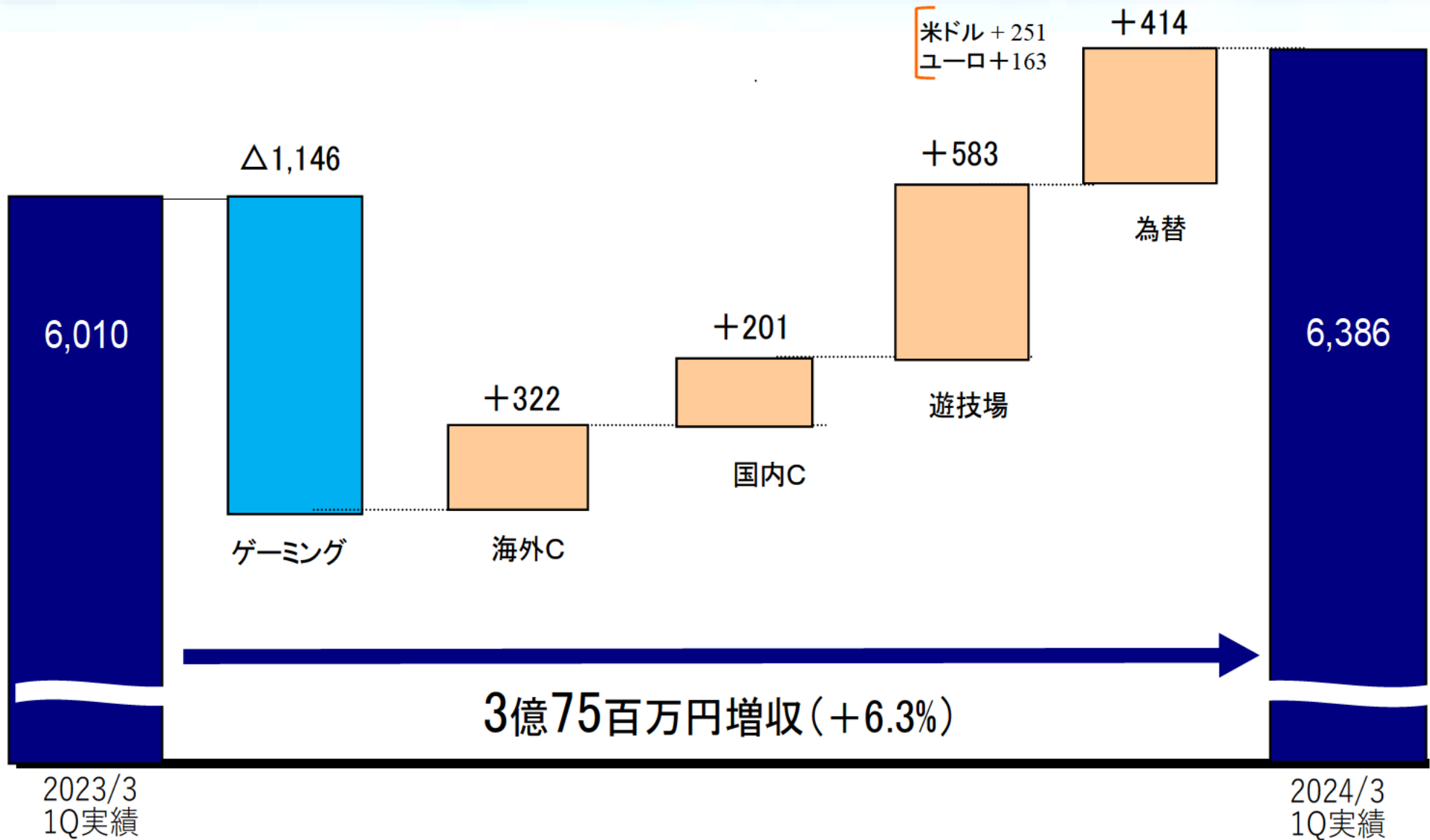
単位:百万円



	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	前年同期間比	
			率	増減額
売上高	6,010	6,386	+6.3%	+375
グローバルゲーミング	3,516	2,663	△24.2%	△852
海外コマース	1,044	1,487	+42.4%	+443
国内コマース	411	612	+48.9%	+201
遊技場向機器	1,038	1,622	+56.2%	+583
営業利益	7.8% 467	4.3% 275	△41.0%	△3.5pt △191
経常利益	19.1% 1,145	13.8% 878	△23.3%	△5.3pt △267
当期純利益	15.6% 935	11.7% 750	△19.8%	△3.9pt △184
平均為替 レート	米ドル	117.79円	133.45円	+15.66円
	ユーロ	131.63円	143.97円	+12.34円

売上高増減要因（前年同期比）

単位：百万円



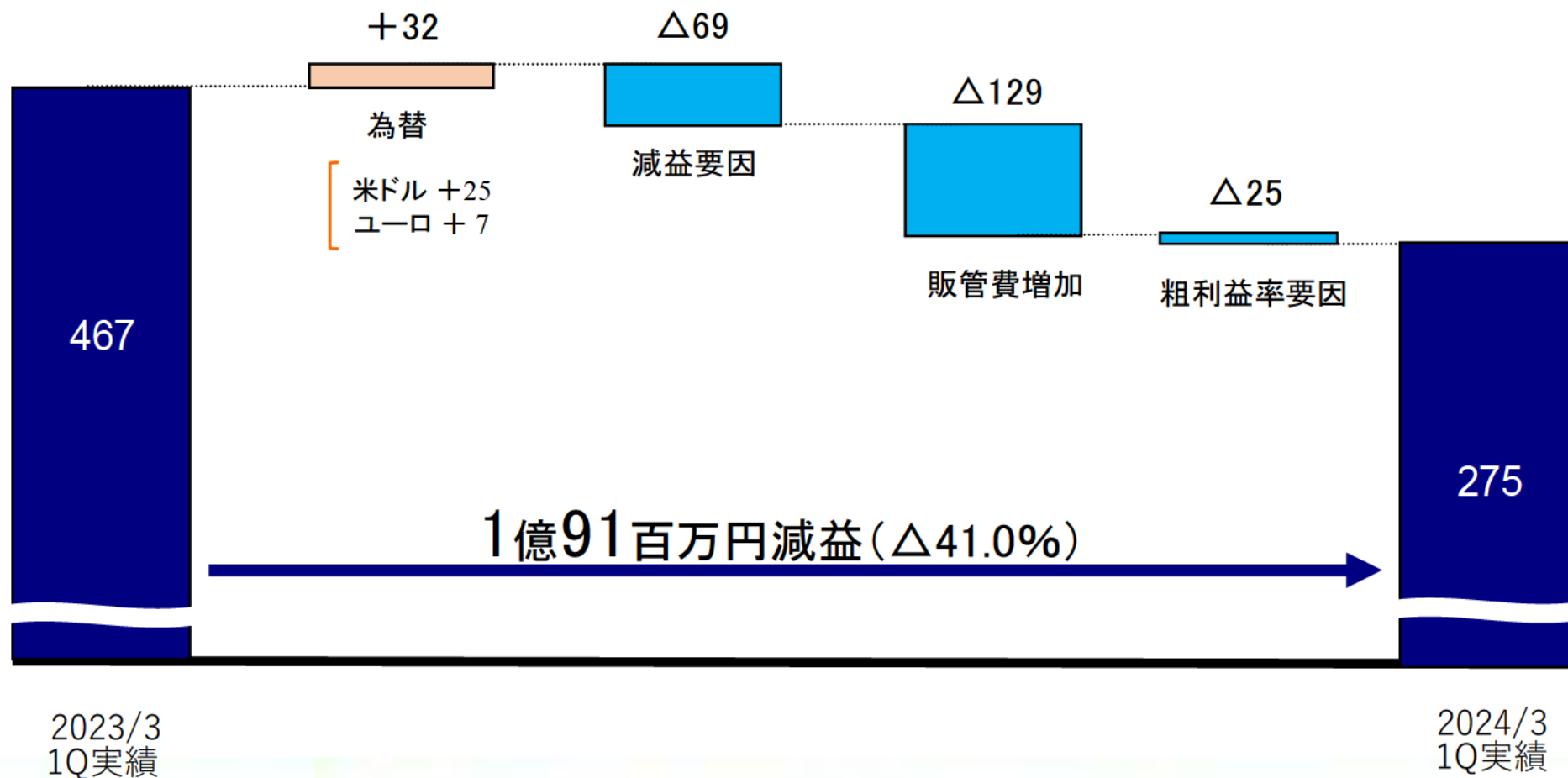
営業利益増減要因（前年同期間比）



単位：百万円

〈主な増加費用〉

人件費	+ 63
広告費	+ 57
旅費	+ 28



2024年3月期 1Qセグメント別業績

	売上高			営業利益(率)		
	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	比較増減	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	比較増減
			前年同期間比			前年同期間比
グローバル ゲーミング	3,516	2,663	△ 852	16.4% 575	10.9% 291	△5.5Pt △ 283
海外 コマーシャル	1,044	1,486	+443	4.4% 45	△7.8% △ 115	△12.2Pt 160
国内 コマーシャル	411	612	+201	15.3% 62	7.1% 43	△8.2Pt △ 19
遊技場向機器	1,038	1,622	+583	△5.9% △ 61	17.7% 287	+23.6Pt +348
調整額	—	—		△ 154	△ 230	△ 76
連結	6,010	6,386	375	7.8% 467	4.3% 275	△3.5Pt △ 191

海外売上高	75.9% 4,559	65.0% 4,150
-------	----------------	----------------

単位:百万円

区分	2023/3		2024/3		比較増減	
	1Q実績		1Q実績		前年同期間比	
北米・中南米	2,563		1,957		△ 606	
アジア・ パシフィック	176		113		△ 63	
欧州・アフリカ・ 中近東	777		593		△ 184	
売上高計	3,516		2,663		△24.2%	△ 852
営業利益	16.4%	575	10.9%	291	△ 5.5pt	△283
平均為替レート	117.79円		133.45円		+15.66円	
	131.63円		143.97円		+12.34円	

米国市場ではカジノ等の活況に伴い、当社製品に対する需要は堅調に推移した一方、一部の電子部材の入手難により一時的に供給不足となった。

単位:百万円

区分	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	比較増減	
			前年同期間比	
北米・中南米	114	74	△ 40	
アジア・ パシフィック	66	60	△ 6	
欧州・アフリカ・ 中近東	863	1,354	+491	
売上高計	1,044	1,486	+ 42.3%	+ 443
営業利益	4.3% 45	△7.8% △ 115	△ 12.1pt	△ 160
平均為替レート	117.79円	133.45円	+15.66円	
	131.63円	143.97円	+ 12.34円	

欧州市場ではセルフレジ精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの販売が引き続き順調に推移。

セグメント別 業績概要

単位:百万円

国内コマース

	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	比較増減	
			前年同期間比	
売上高	411	612	+ 48.9%	+ 201
営業利益	15.3% 62	7.1% 43	△ 8.2pt	△ 19

主に飲食チェーン店券売機向け、セルフガソリンスタンド精算機向けの紙幣・硬貨還流ユニットの販売が堅調に推移したことで増収も電子部材不足に伴う価格高騰等で減益。

遊技場向機器

	2023/3 1Q実績	2024/3 1Q実績	比較増減	
			前年同期間比	
売上高	1,038	1,622	+ 56.2%	+ 583
営業利益	△ 5.9% △ 61	17.7% 287	+ 23.6pt	+ 348

スマート遊技機の導入によりスマート遊技機専用ユニットと関連設備機器等の販売が増加し増収増益。

2024年3月期は、年間普通配当を12円と予定している。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想
年間配当(円/株)	17.0	0.0	5.0	10.0	12.0
内、中間配当(円/株)	8.5	0.0	0.0	3.0	5.0
1株当たり利益(円)	△ 60.6	△ 254.8	20.4	106.2	37.1
配当性向(%)	—	—	24.5	9.4	32.0
純資産配当率(%)	1.6	—	0.7	1.2	1.4
配当総額(百万円)	504	—	148	294	352

※2023年3月期には自己株式の取得(4億円)を実施

《 配当方針 》 業績連動型株主還元を継続

・配当性向(連結) 30%以上 ・純資産配当率 2.0%以上 を目指す

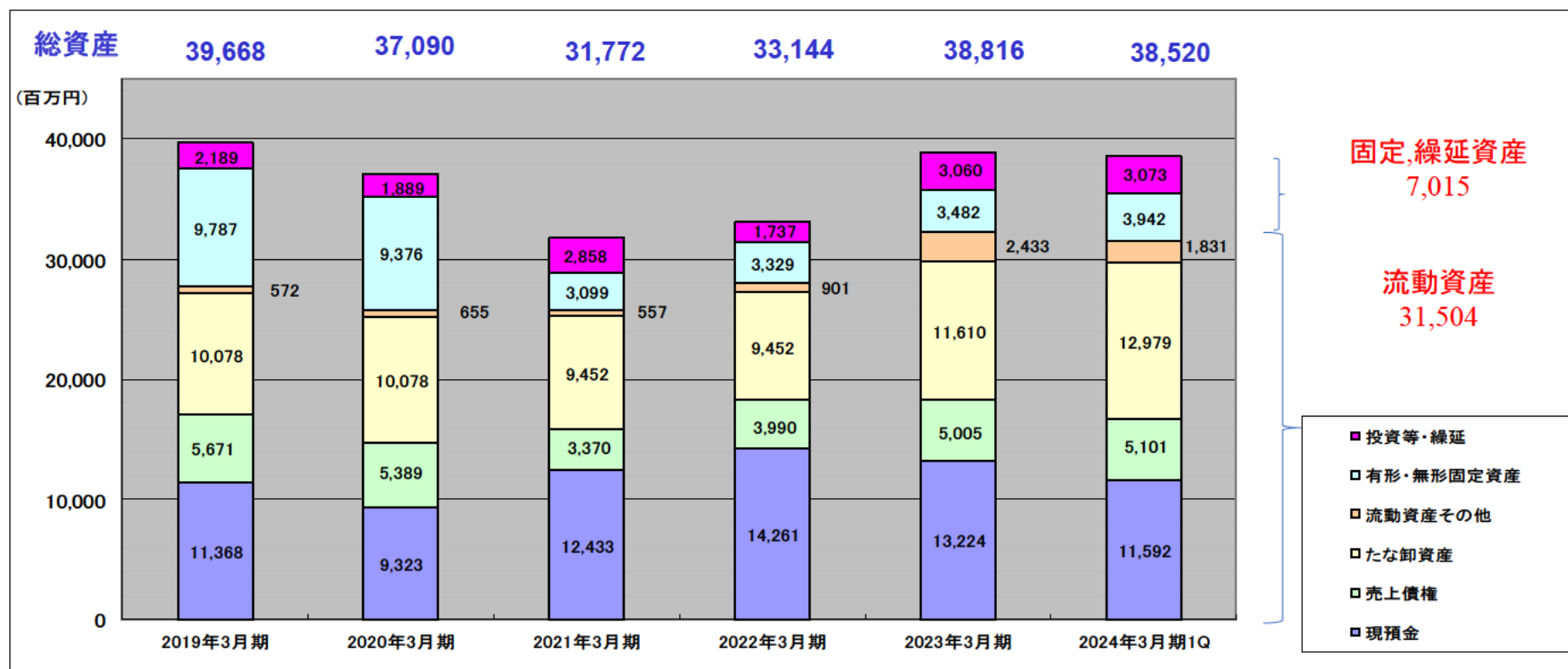
・貸借対照表	・・・12,13
・キャッシュ・フロー	・・・14
・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移	・・・15
・為替影響	・・・16
・半期別業績推移（2021/3～2023/3月期）	・・・17
・四半期別・セグメント別売上高推移（2021/3～2023/3月期）	・・・18
・事業セグメントの概要	・・・19,20
・世界のゲーミング市場における高いブランド力	・・・21
・コマース事業の開拓	・・・22
・ESGへの取り組み	・・・23～25

資産 : Δ 2億96百万円

(前期末比)

流動資産 Δ 7億68百万円 : 現預金 Δ 1,631、有価証券その他 Δ 602、
売上債権 +96、たな卸資産 +1,368

固定・繰延資産 +4億72百万円 : 有形・無形固定資産 +459、投資その他 +14



決算期末日レート

米ドル	111.01	108.83	110.72	122.41	133.54	144.99
ユーロ	124.66	119.55	129.82	136.85	145.76	157.60

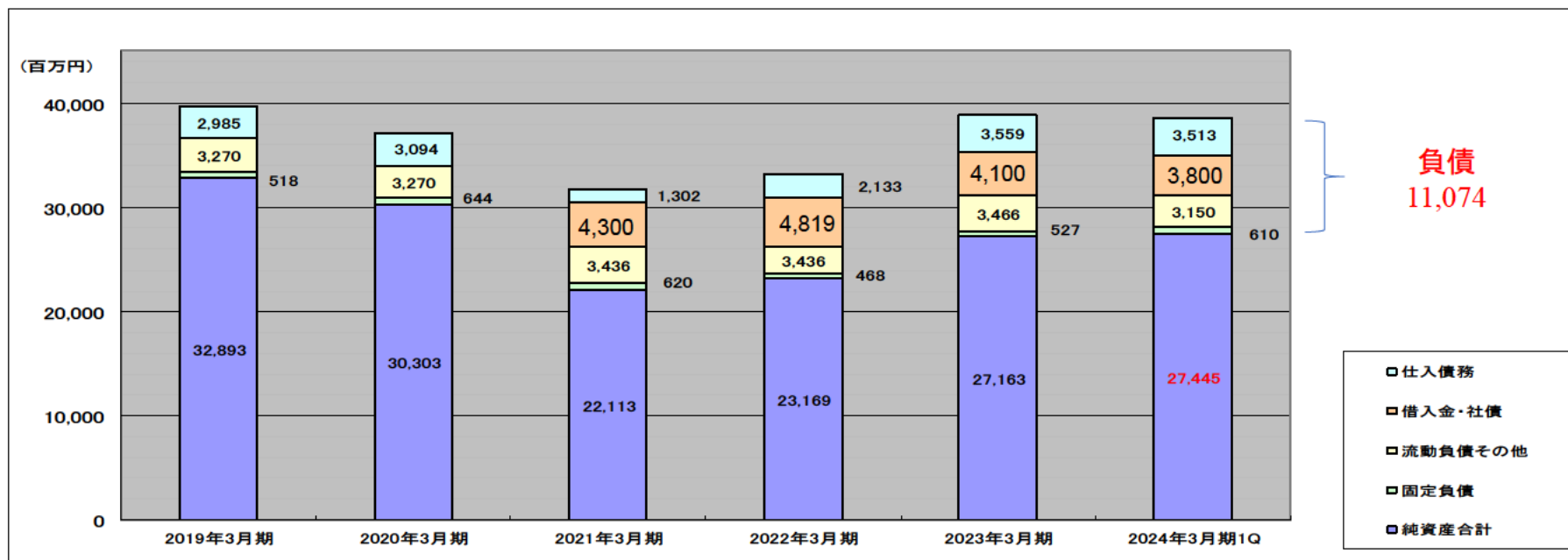
負債： △ 5億78百万円 (前期末比)

流動負債 △3億 61百万円：仕入債務 △45、その他 △315

固定負債 △2億17百万円：長期借入金 △300

純資産： +2億82百万円：利益剰余金 +544、為替換算調整勘定 △285

負債・純資産 39,668 37,090 31,772 33,144 38,816 38,520



自己資本比率(%) 82.9 81.7 69.6 69.9 70.0 71.2

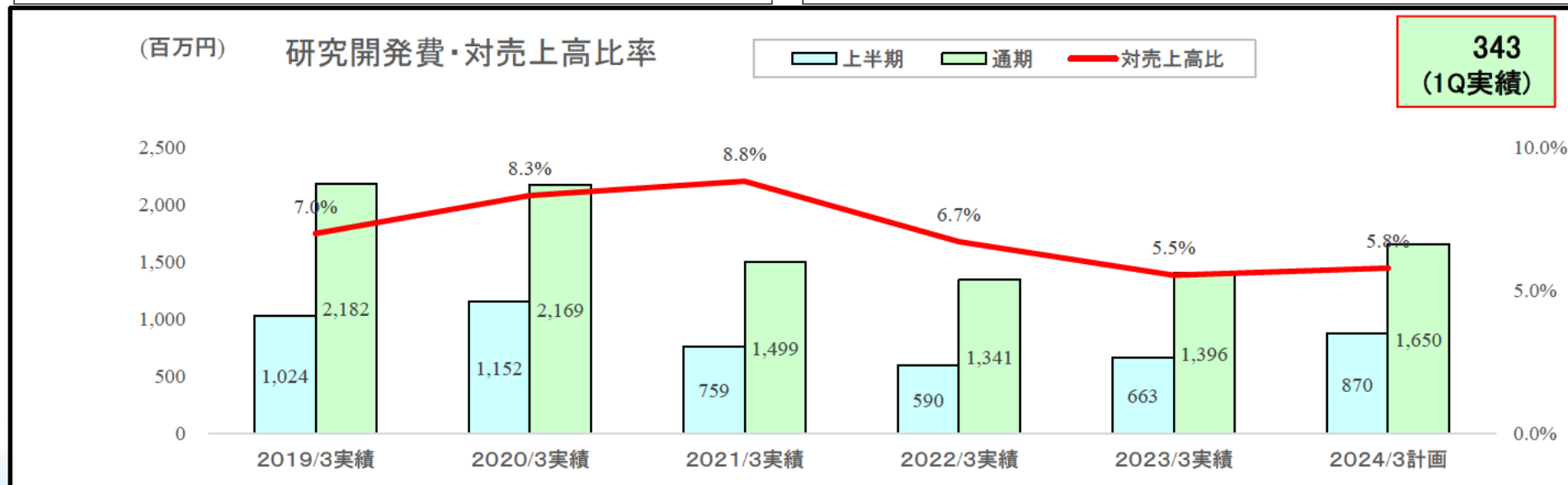
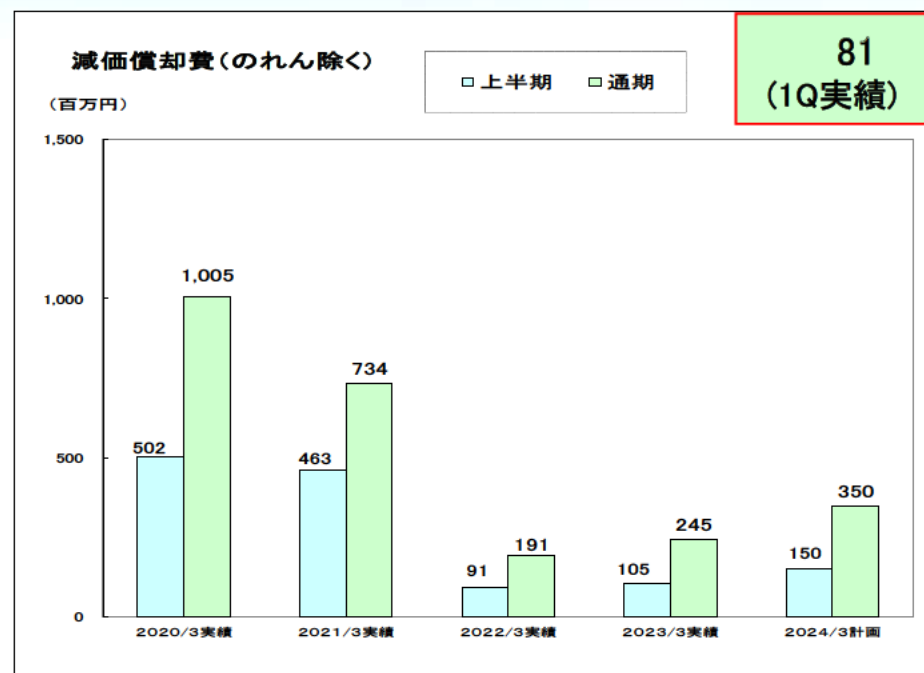
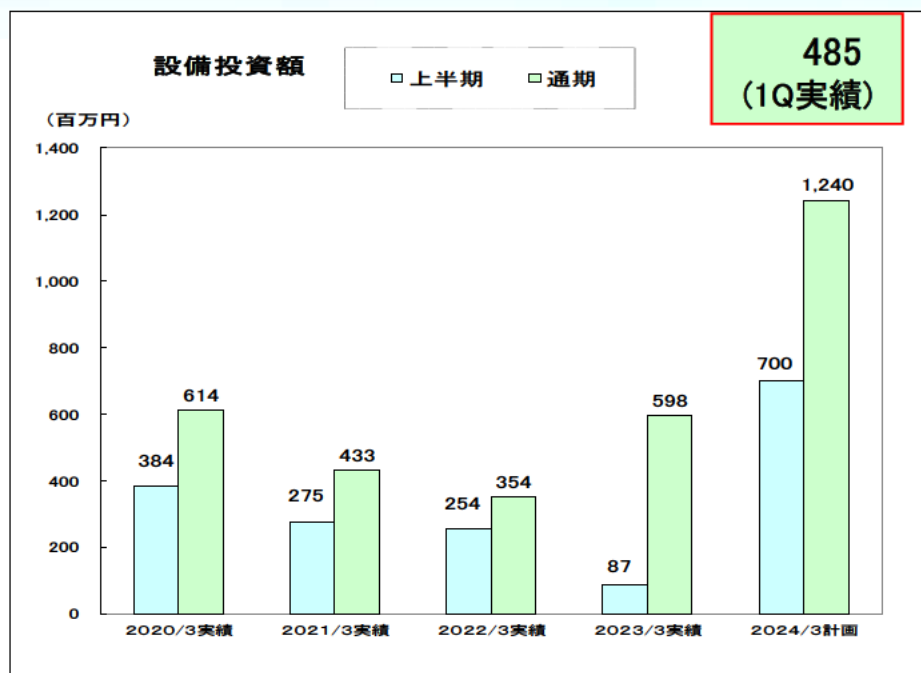
1株当たり純資産(円) 1,109.70 1,021.68 745.55 781.16 925.68 935.31

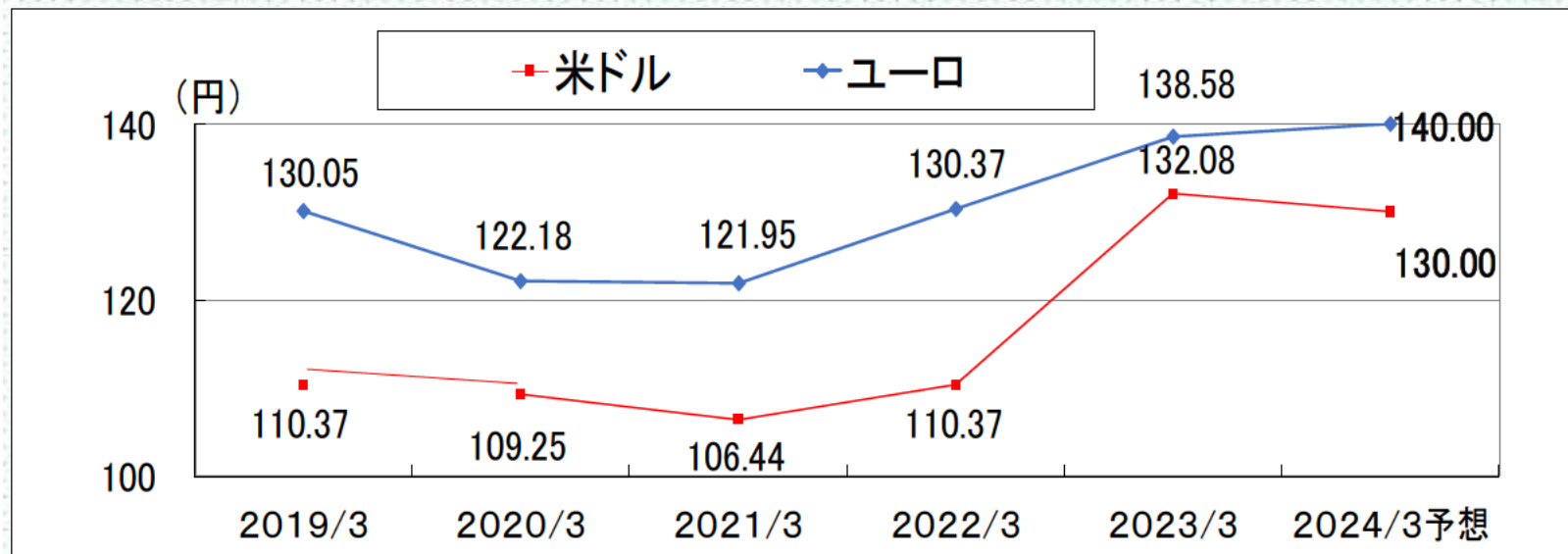
単位:百万円

- ・営業CF : 純利益 877、減価償却費 81、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減 $\Delta 1,549$
- ・投資CF : 有価証券の純減額 +402、有形固定資産取得 $\Delta 264$
- ・財務CF : 長期借入返済 $\Delta 300$ 、配当金 $\Delta 205$

	'20/3月期	'21/3月期	'22/3月期	'23/3月期	'24/3月期 1Q	'24/3月期 予想
営業活動によるCF	$\Delta 658$	$\Delta 843$	1,333	$\Delta 799$	$\Delta 1,326$	1,100
投資活動によるCF	$\Delta 610$	$\Delta 34$	$\Delta 255$	522	129	$\Delta 800$
財務活動によるCF	$\Delta 630$	3,987	397	$\Delta 1,422$	$\Delta 533$	$\Delta 1,000$
現金及び同等物に係る換算差額	$\Delta 144$	0	352	663	98	0
現金及び同等物の増加額	$\Delta 2,044$	3,109	1,828	$\Delta 1,037$	$\Delta 1,631$	$\Delta 700$
現金及び同等物 期末残高	9,303	12,413	14,241	13,204	11,572	12,503
フリー・キャッシュ・フロー	$\Delta 1268$	$\Delta 878$	1,077	$\Delta 277$	$\Delta 1,196$	300

※フリー・キャッシュ・フロー = 営業活動によるキャッシュ・フロー + 投資活動によるキャッシュ・フロー





1円変動による営業利益への影響額 (通期: 百万円)

※円安が業績にプラスに

米ドル	32	29	29	30	11	11
ユーロ	9	7	4	5	3	3

◇期中平均レート (円)

	2024/3予想	為替感応度 ~売上高~(百万円)
米ドル	130.00	98
ユーロ	140.00	54

◇期末日レート (円)

	2023/3実績	為替感応度 ~営業外~(百万円)
米ドル	133.54	40
ユーロ	145.76	3

	2021/3実績			2022/3実績			2023/3実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
売上高	8,105	8,905	17,010	9,009	11,031	20,040	12,284	12,974	25,258
売上原価	5,370	6,350	11,721	5,486	6,956	12,443	7,655	8,613	16,268
売上総利益	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289	39.1% 3,523	36.9% 4,074	37.9% 7,596	37.7% 4,628	33.6% 4,362	35.6% 8,990
販管費	4,237	3,640	7,878	3,249	3,780	7,027	4,028	4,340	8,368
営業利益	△18.5% △1,502	△12.2% △1,086	△15.2% △2,589	3.0% 274	2.7% 294	2.8% 568	4.9% 600	0.2% 22	2.5% 622
営業外損益	△58	△254	△313	50	767	816	1,057	△412	645
経常利益	△19.3% △1,561	△15.1% △1,341	△17.1% △2,902	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658	-3.0% △391	5.0% 1,267
特別損益	△32	△5,305	△5,338	0	0	0	0	1,577	1,577
税引前利益	△1,593	△6,647	△8,241	324	1,060	1,384	1,658	1,186	2,844
法人税等	△42	△640	△682	150	629	779	366	△667	△301
純利益	△19.1% △1,551	△67.5% △6,007	△44.4% △7,558	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292	14.3% 1,854	12.5% 3,146

平均為替レート

米ドル	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	112.28円	110.37円	124.52円	139.64円	132.08円
ユーロ	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.26円	130.37円	135.22円	141.94円	138.58円

(補足)

2023/3月期 において、日本社不動産の売却益として特別利益1,587百万円計上

繰延税金資産の計上により法人税等調整額△866百万円(△は利益)計上

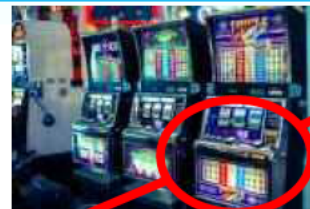
単位：百万円

	2021/3実績					2022/3実績					2023/3実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	5,093	3,012	4,761	4,144	17,010	4,097	4,912	5,569	5,462	20,040	6,010	6,274	6,716	6,258	25,258
グローバルゲーミング	3,104	920	1,994	2,059	8,077	1,825	2,303	2,849	3,116	10,093	3,516	3,557	4,098	3,412	14,583
(内数)プリンター	(906)	(268)	(496)	(537)	(2,207)	(607)	(885)	(918)	(947)	(3,357)	(1,030)	(1,069)	(1,244)	(800)	(4,143)
海外コマース	725	515	904	602	2,746	979	1,221	1,126	1,035	4,361	1,044	1,259	770	1,398	4,471
(内数)プリンター	(10)	(9)	(4)	(7)	(31)	(11)	(15)	(14)	(17)	(57)	(11)	(19)	(18)	(8)	(56)
国内コマース	422	335	484	463	1,704	436	377	521	505	1,839	411	506	461	479	1,857
遊技場向機器	841	1,241	1,379	1,021	4,482	856	1,011	1,073	806	3,746	1,038	951	1,388	968	4,345

グローバルゲーミング

主な納入先：
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向
サーマルプリンター



紙幣識別機



キオスク/精算機

海外・国内コマース



駅



パーキング



ATM



バス

完成品メーカーへのユニットの販売



公営競技場



納金機



セルフレジ



ガソリンスタンド

キオスク/精算機



遊技場向機器

主な納入先：
パチンコホール

メダル自動補給回収
システム



紙幣搬送器



据置景品払出機



スマート専用ユニット
(V-REX3)



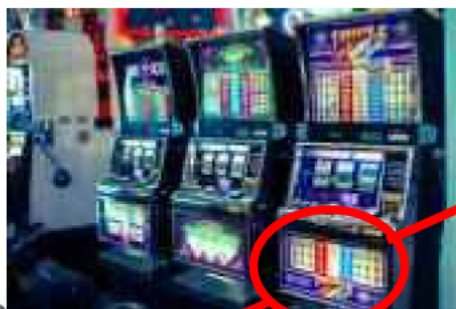
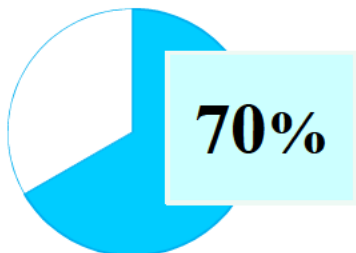
景品管理POS

グローバルゲーミング

競合企業

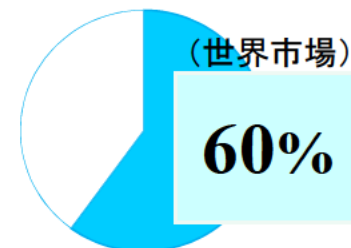
- ・Transact (USA)
- ・Nanoptix (CAN)

ゲーミング向
サーマルプリンター



紙幣識別機

(世界市場)



競合企業

- ・Crane payment innovations
(MEI, Cash Code, Money Control : (USA))
- ・Innovative Technology (UK)

国内コマmercial



バス



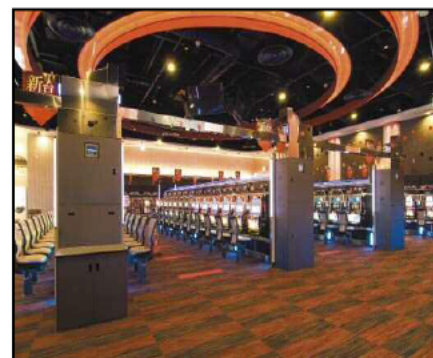
ガソリンスタンド



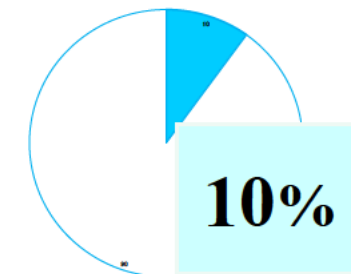
パーキング



遊技場向機器



スマート遊技機専用ユニット
(V-REX3)



競合企業

- ・日本ゲームカード(株)
- ・ダイコク電機(株)
- ・グローリーナスカ(株)

JCMグループは、米州、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。



世界最大規模のゲーミングショー
(Global Gaming Expo:
通称'G2E'), ラスベガス



欧州最大のゲーミングショー
(International Casino Exhibition:
通称'ICEショー'), ロンドン



アジア最大のゲーミングショー
(Global Gaming Expo ASIA:
通称'G2E ASIA'), マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

JCMグループは、2022年度に北米及び中南米地域のコマーシャル市場の開拓、販売拡大を目的として、コマーシャル事業に特化した販売子会社を設立。

将来性や市場規模を見ても今後注力していく市場であると考えております。



北米最大の金融・流通向け展示会
(NRF2023), ニューヨーク



CIAB展示会, ブラジル

世界各国でスタンダードになりつつある非接触・非対面による代金決済の普及拡大に伴い、セルフレジ精算機向けの紙幣識別機・紙幣還流ユニット等を出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

当社のサステナビリティの取り組みについては統合報告書(2022年3月期版)にまとめておりますので、下記の弊社ウェブサイトをご参照ください。

[JCM統合報告書2022](#)

●環境(Environment)

- 当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。
- 武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル(紛争鉱物)は使用しないこととしております。



環境目標

<p>国内外環境法規制を遵守する。</p> <hr/> <p>数値目標 環境関連法規制違反、汚染事故、環境クレーム 0件</p>	<p>グリーン調達(RoHS、REACH)に対応した製品作りを実施する。</p> <hr/> <p>数値目標 グリーン調達不適合 0件</p>	<p>コンフリクトミネラル(紛争鉱物)の不使用に取り組む。</p> <hr/> <p>数値目標 対象鉱物使用 0件</p>
---	--	--

当社は、気候変動等の環境問題を社会と事業の持続性にとっての重要課題として認識し、事業活動による環境負荷の低減を目指してまいります。

●社会 (Social)

- ・当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。



〈社会貢献〉

- ・米国子会社**JAC**が冠スポンサーとなり、2023年で24回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催) この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、累計で2.3億円を超える金額になっております。



AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers
AGA: American Gaming Association

- ・杭全神社への寄付
当社の本社は本年3月住み慣れた大阪市平野区から同浪速区に移転しました。本店移転に伴い、旧本社地域の氏神社に対して、今後の変わらぬ地域の発展を祈念して寄進を行いました。



●ガバナンス(Governance)

・ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化

米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員の資産状況等の個人情報のチェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

〈コーポレートガバナンス体制〉

・指名報酬諮問委員会を設置(2021.1~)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画(サクセッションプラン)等について審議する役割を担っております。構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。尚、任期は1年としております。

・独立社外取締役を3分の1以上選任

本年度の株主総会において、社業発展を優先して社内取締役1名を増員した結果、一時的に社外取締役3分の1を割り込む結果となりました。

1年後にはこの基準を達成できるように検討を進め、改めて提案する予定です。

日本金銭機械株式会社 (日本語)

<https://www.jcm-hq.co.jp>

JCM Global(English)

<https://jcmglobal.com>

過去の決算説明会資料は、ホームページ(日本語)でもご覧いただけます。

「投資家情報」 ➡ 「IRライブラリー」 ➡ 「決算説明会資料」

お問合せ先 : 経営企画本部 広報・IR担当 06-6643-8400(代)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようお願いいたします。